

平和新聞

発行 日本平和委員会
〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277

大阪版編集 大阪平和委員会
〒542-0012 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第三ビル210号
電話 06(6765)2840 FAX 06(6765)2837
E-mail:osk-heiwa@able.ocn.ne.jp http://www.osk-heiwa.org

関西合唱団青年部「沖縄学習会」

12月10日午後3時から5時過ぎまで関西合唱団青年部が大阪音楽センター会館内で沖縄の歌をうたうためには「沖縄・基地問題」について知っておかねばならないと学習会を参加者20人で開催しました。

この学習会には上羽事務局長が講師として招かれ、6頁のレジュメを用いて1時間以上におたり報告、その後質疑応答を行いました。

レジュメの章立ては以下の通りです。

(1)沖縄戦とは？(2)沖縄は安保の吹き溜まり(3)新基地問題の略史(4)過重な基地の押し付け(5)沖縄の苦境―沖縄はどのような状況に置かれているのか？(6)基地の経済効果(7)辺野古基地建設の負担軽減は嘘(8)新基地建設の現状(9)米戦略に呼応して琉球弧に配備されている自衛隊(10)デニー知事の平和で豊かな沖縄の実現に向けた「新たな建議書」(11)平和運動に何が求められているか



交野九条の会学習会

【講演会後の主催者・関西合唱団青年部PEAC&Aniseからのお礼のメール―昨日は「沖縄の歴史・基地問題」の学習会に来ていただきありがとうございます。ただいま大変、勉強になりました。】

11月29日午後1時30分から3時まで交野市の森区民ホールで交野市九条の会の主催で学習会が30名の参加で開催され、上羽事務局長が1時間以上にわたり6頁のレジュメを用いて以下のように報告しました。

…最近の世論調査では岸田内閣による防衛費現在5・4兆円)増額賛成が過半数を超えている。この背景には北朝鮮が31回ミサイル連続試射を行い、マスコミがこれを大きく報道していることがある。「敵基地攻撃」軍拡に5年間で40兆円を超えるお金を使うのではなく、教育、医療、くらしに回すべきだ。大学の授業料



無償化は1・8兆円、公的保険医療自己負担(1/3割)ゼロ化は4兆8612億円である…この学習会は久保隆枝さんという女性会員が中心に取り組んだもので、久保さんは2017年2月に上羽事務局長の解説つきの映画「ザ思いやりII」の上映会を企画してくれた会員さんです。交野市内に元気な会員さんがいたからこそ実現した学習会でした。

「9の日」宣伝

大阪憲法会議は、12月9日午後5時から6時まで淀屋橋で月例の「9の日」宣伝行動を10人以上の参加で実施しました。

この行動には大阪平和委員会から上羽事務局長が参加し、用意されたミニピラを道行く人に配るとともに、マイクを持ち最後の弁士として次のように訴えました。

「岸田自公政権は、平和憲法をないがしろにして『敵基地攻撃能力』を柱とした大軍拡に国費を湯水のごとく使おうとしている。そんなことにお金を使うのではなく、消費税を減税し、小中学校給食費の無償化(4386億円)、大学の授業料無償



化(1・8兆円)などに回せ」国会開会中ということもあつてか、たくさんの方がピラを受け取ってくれる反応のよい宣伝行動になりました。

西淀川総会・講演会

12月9日西淀川平和委員会は区民ホールで第10回総会と公開講演会を開催しました。

コロナ感染の第8波が心配される中、24名が参加。オンラインが22名でしたので計46名の参加となりました。

総会では、穂久会長挨拶のあと、大阪平和の吉田一江さんから挨拶をいただきました。講演は、おなじみの西谷文和さんで、「ウクライナからカジノまで！すべてのウソを徹底分析」と題して、旧統一協会の闇と自民党政治の闇、中村哲さんの活動から見える憲法9条の価値、ウクライナでは何が起きているのか？なぜメディアはアフガン戦争など世界情勢を報道しないのか、維新とアベスガ政治、統一教会のつながりなど様々な思いを縦横無尽に語っていただきました



した。どういう運動が大事か？という質問には、「杉並区長選では、従来型の朝の演説はせず市民が一人でポスターを持って各駅で立つというような自発的な運動で支持を広げた」と答えられました。「維新は陰っている、勝機はある」とのお話がストン！と落ちた」という感想が寄せられました。

沖縄連帯行動

大阪平和委員会は12月15日正午から1時間にわたり寒風のなか上本町交差点で月例沖縄連帯行動を10名で実施し「辺野古新基地建設の断念を求める請願書」を21筆集めました。

うたごえ協議会の立川孝信さんがマイクを持ち「普天間基地建設工事のためジュゴンの姿が見えなくなっていたが、近くで姿が発見されてよかった。きれいな海を埋立て戦争の基地を造るなど許さない」と訴えました。大阪平和遺族会の大島守会長も訴えました。若いお母さんが「子供らの将来のためにも署名しておきます」と言って署名してくれました。





『青い星』刊行

昨年末、日本平和新聞一面のコラム「ウの目ハトの目」への近藤理事長の寄稿が終了しました。

この度、北野雅博常任理事らの努力により、81回の寄稿文の冊子化の作業が終了し『青い星』というタイトルで発刊されました。この冊子には11月22日に亡くなった畑田重夫・日本平和委員会顧問や姫野浄元大阪市議からも推薦の言葉が寄せられています。発行部数は200冊、頒価は千円。あと少し残部がありますのでご希望の方は、大阪平和委員会事務局に申し込んでください。
*左の写真が『青い星』の表裏の写真として使われています。



畑田重夫さん御逝去

以下は日本平和委員会から届いた畑田さんの訃報です。

訃報―日本平和委員会顧問元代表理事の畑田重夫さんが死去 11月23日日本平和委員会国際政治学者で1994年から2016年まで日本平和委員会代表理事を務め、平和委員会活動と日本の平和・革新運動の先頭に立ってこられた畑田重夫顧問が、22日、死去されました。99歳。葬儀は家族葬で行い、後日「お別れの会」を行う予定です。日本の侵略戦争に学徒動員で駆り出され、過酷な軍隊生活で健康を害し、多くの級友を亡した経験から、戦後、学問を平和・民主主義・人権を守る運動に結び付けて活動。大学の教職を投げうって労働者教育運動に尽力。労働者教育協会会長や勤労者通信大学学長など、民主的学習運動の発展、とりわけ憲法の学習運動に尽力。原水爆禁止世界大会実行委員会議長団の1人も務め、首都・東京での「ヒロシマ・ナガサキアピール署名」推進運動をけん引し、署名の都民



過半数署名達成に貢献しました。1987年と1991年には東京都知事選挙に立候補しました。日本平和委員会の活動には戦後早くから参加。代表理事として反戦平和、憲法の精神を熱く語り、全国の仲間を鼓舞してこられました。ご冥福をお祈りいたします。

畑田重夫さんに献本

病床の畑田重夫さんに『青い星』を送付しました。畑田さんが「推薦のことば」を寄せてくださったからです。『青い星』には2014年と2016年の全国大会で畑田さんが大阪平和委員会の仲間と一緒に撮った写真(左上)も掲載されています。『青い星』が畑田さんの目に触れたかどうかはわかりませんが、「推薦のことば」は間違いなく畑田さんのラスト・メッセージです。畑田さんありがとうございました。

畑田さんの推薦のことば

足かけ8年という長い間、平和新聞の「ウの目ハトの目」のコラム欄に(こ)の字のイニシャルで寄稿してこられた近藤正さんの玉稿の数々が、このほど一冊の出版物として刊行されることになりました。私はそのことを知って大変うれしく思っている一人です。近藤さんの文章は、それぞれは極めて短いものですが、大阪平和委員会並びにご本人の居住地である旭区平和委員会における指導的幹部としての実践の裏付けがあるだけに

極めて説得力に富んだものばかりです。いまさら言うまでもなく、平和委員会というものは、学者・研究者による「研究団体」ではなく、あくまでも個人加盟の平和のための「運動団体」なのです。したがって、戦争と平和に関する歴史とか情勢論とか軍事政策論などに関する専門的な議論のみに傾くことなく、絶えず同時並行的に「運動論」というか「組織論」などが追求される必要があると思います。近藤さんは、かねてからそういう平和委員会としての原則論に関して極めてきびしい見解を堅持してこられたお一人です。近

時、全国的には会員や読者の高齢化、死亡、転居などで会員も読者も減退の一途をたどり事実上組織としての役割が全く果たせないという平和委員会も少なくないところの指導的幹部の方には是非近藤さんの一文一文の奥にある精髓から深く学んでいただければと切に願っています。平和新聞への連載執筆は一応終わりましたが、近藤さんには今後も引き続き日本の平和運動発展のために貢献し続けてくださることを切に願いつつ推薦の言葉とさせていただきます。

東住吉が憲法宣伝

11月9日平和委員会などでつくる住吉「憲法」連絡会は、近鉄針中野駅で憲法改悪反対の宣伝・署名活動を行いました。下校途中の中学生・高校生が「戦争は反対や」と署名、シール投



票をしてくれ、中高生ワンサカの関心。「学校の前でも署名活動してください、一緒にピラを撒きます」と中学生の声、また「商店街の中でもいま撒いて帰るから」とピラを数十枚もって買い物客に撒いてくれました。本当に元気をもらい、楽しい宣伝でした、参加者は15名でした。

【1月の行事案内】

- 7日(土) 「世界から見た日本の人権」 藤田早苗氏講演 13:30 ドーンセンター 参加費千円
- 10日(火) 「9の日」宣伝 12:15 南森町
- 11日(水) 常任理事会 18:00~
- 21日(土) 日本平和委員会常任理事会 13:30~18:00 東京
- 22日(日) " 9:30~15:00 東京
- 核禁条約2周年行動 12:00~ キューズモール前
- 25日(木) ピースエッグオンライン